【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】平成29年1月5日(2017.1.5)

【公開番号】特開2015-90892(P2015-90892A)
【公開日】平成27年5月11日(2015.5.11)
【年通号数】公開・登録公報2015-031
【出願番号】特願2013-229469(P2013-229469)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｆ　27/24　(2006.01)
Ｈ０１Ｆ　1/153　(2006.01)
Ｈ０１Ｆ　41/02　(2006.01)
Ｃ２２Ｃ　38/00　(2006.01)
Ｃ２２Ｃ　45/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｆ　27/24　Ｃ
Ｈ０１Ｆ　1/14　Ｃ
Ｈ０１Ｆ　41/02　Ｃ
Ｃ２２Ｃ　38/00　３０３Ｓ
Ｃ２２Ｃ　45/02　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成28年11月17日(2016.11.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
同一の組成式で表される軟磁性薄帯を少なくとも２層積層し、一方の前記軟磁性薄帯の微細結晶における平均粒径が、他方の前記軟磁性薄帯の微細結晶における平均粒径より大きいことを特徴とする積層磁心。
【請求項２】
前記一方の前記軟磁性薄帯１層に対し、前記他方の前記軟磁性薄帯は１層以上、１０層以下を積層していることを特徴とする請求項１に記載の積層磁心。
【請求項３】
前記積層磁心の占積率が８０％以上であることを特徴とする請求項１または２に記載の積層磁心。
【請求項４】
前記微細結晶における平均粒径が２５ｎｍ以下であることを特徴とする請求項１から３のいずれかに記載の積層磁心。
【請求項５】
Ｆｅ基合金よりなる非晶質単相の軟磁性薄帯と、Ｆｅ基合金よりなる軟磁性薄帯内部に非晶質相を残した部分結晶薄帯とを積層した積層磁性体。
【請求項６】
前記軟磁性薄帯１層に対し、前記部分結晶薄帯は１層以上、１０層以下を積層していることを特徴とする請求項５に記載の積層磁性体。
【請求項７】
前記部分結晶薄帯の結晶化率は０．０５以上、０．９５以下であることを特徴とする請

求項５または６に記載の積層磁性体。
【請求項８】
Ｆｅ基合金よりなる非晶質単相の軟磁性薄帯を作製する工程と、Ｆｅ基合金よりなる軟磁性薄帯内部に非晶質相を残した部分結晶薄帯を作製する工程と、前記軟磁性薄帯および前記部分結晶薄帯とを積層して熱処理する工程とを有した積層磁心の製造方法。